



感動創造企業

ART for Human Possibilities

人はもっと幸せになれる

ヤマハ発動機株式会社
海外市場開拓事業部
2024年11月29日

海外市場開拓事業部

モノを機軸

「世界の人々に豊かさと喜びを」

- ◆ 1960年代からアフリカ市場へ進出
- ◆ 現在52ヶ国でビジネスを展開中
- ◆ 3S体制(Sales, Service, Spare parts)を展開
- ◆ アフリカの人々の社会課題解決に直結した事業展開
- ◆ 二輪組立工場(ナイジェリア)
ボート製造技術援助(モーリタニア/ケニア/セネガル)



Mobility Service Business

サービスを機軸

「事業機会創出をサポートする
革新的モビリティソリューションの提供」

- ◆ 2019年より新規事業として活動
- ◆ 現在4ヶ国でビジネスを展開中(アフリカ3ヶ国)
- ◆ アセットマネジメント・ラストマイルデリバリーを展開
- ◆ モビリティを移動や輸送のサービスとして活用
- ◆ アセットマネジメント(ナイジェリア)
ラストマイルデリバリー(ウガンダ/タンザニア)



事業活動を通じた社会課題解決を実現

1960

1970

1980

1990

2000


2010

2020



漁業近代化

漁民の安全性向上・漁の効率化・技術移転(漁法・加工方法・アフターサービス・ボート製造)・資源保護
(船外機/FRP ボート)



移動・運搬




経済発展に欠かせない、移動の提供・安全確保(乗り方・アフターサービス)・雇用創出
(二輪車/船外機/FRPボート)



グローバルヘルス

水が変われば暮らしが変わる 緩速ろ過浄水装置
(Clean water system)

Outreach Clinicへのラストワンマイル手段の提供
(二輪車/船外機/FRPボート)



治安・救助

幅広い製品群から、治安・救助に最適な商品を提供
(高速警備艇・洪水救難艇・ポリスバイク…)

ヤマハクリーンウォーターシステム(YCW)

砂砂利を使用した緩速ろ過による浄水システム

水が変われば、暮らしが変わる

安心な水の提供を通じて世界の人々に豊かな生活を

- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 5 ジェンダー平等を達成しよう
- 8 働きがい、経済成長、雇用
- 4 質の高い教育をみんなに
- 3 持続可能なエネルギー



YCW-008A: 8,000L/日

YCW-002A: 2,500L/日



■YCW3つの特徴

1. ランニングコストが低い(凝集剤やフィルター不使用)
2. メンテナンスが容易(特殊な技術不要)
3. 環境にやさしい(自然由来のろ過方式、薬剤不使用)

■YCWの効果(安心な水が地域に与えるインパクト)

- 衛生状態の改善や病気の予防に加え、村の活性化に繋がる
- 女性や子どもの水汲みの時間を生産活動や学習活動に活用
- 水の配達や製氷など新たなビジネス機会の創出

アフリカ設置実績 (2012~2024)



アフリカ導入装置 33基
アジア導入(実証含む) 22基
計 55基



水汲み時間削減



就学機会拡大



水販売事業展開



女性地位向上

アフリカの現状と課題

- 世界で安全な水へのアクセスがない人口7億3,000万人のうち、半数以上がサブサハラアフリカにて生活
- YCWが原水としている表流水を使用している人口は7,300万人
(参照: [UNICEF](#))
- 都市インフラ整備に対し、農村部等の整備は更に遅延



YCW導入を加速し、裨益人口の増加が必須
→安心な水の供給のみならず、
多くの社会課題解決に連動

➤ YCW認知向上と裨益インパクト最大化への取組

安全な水供給後の1次、2次インパクト拡大へのサポート
事例: スポーツ関連CSR展開

➤ 導入拡大に向けたコスト改善

企業努力としての継続コストダウン検討
事例: 太陽光現地調達への取組

➤ 技術移転を含む、現地自製化への取組

限定水源を前提としたアフリカ現地自製化検討
事例: ビクトリア湖を水源としたケニア実証実験

部材・輸送コストの削減
輸入手続き等のリスク削減
技術移転

